

## 川上村にも、秋のおとずれ



### 彼岸花

まんじゅしゃげ  
曼珠沙華・リコリスとも。

花言葉には「再会」「想うは貴方一人」があり、花と葉が同時に  
出ることではなく、互いを追いかけて咲くことからという由来  
があります（諸説あり）

少し怖い見た目からは想像しにくい、何ともロマンティックなお  
話ですね。

（撮影地：高原）

#### ●主な内容●

満足ガイド	インフルエンザ予防接種について	紅葉祭	危機管理体制	第5回 定例会
14	4	2	4	2
15	10	8	5	3

#### 川上宣言

一、私たち川上は、都市や平野部の人たちにも、川  
上の豊かな自然の価値に触れ合ってもらえるよ  
うな仕組みづくりに励みます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。  
毎号1項目ずつ掲載していきます。）

# 第5回 川上村議会定例会

平成28年度決算など可決、認定される



9月11日から19日にわたり、第5回川上村議会定例会が開催されました。平成28年度一般・特別会計決算や平成29年度一般・特別会計予算補正など18議案について審議されました。

また、松本博行議員、津本多正議員、塩谷章次議員から一般質問が行われました。

◎平成28年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

一般・特別会計共に3ページのとおり認定されました。

◎平成29年度一般会計予算補正について

既定の歳入歳出予算に、それぞれ4,677万5千円を追加し、予算総額は33億3,030万5千円となりました。これは、マイナンバーカードへの旧姓併記に伴うシステム改修費の追加、豊かな暮らしづくり住宅補助金の追加申請に係る増額、危機管理体制構築に係る人件費や住宅の備品購入費などの増額が行われたのが主な内容です。

◎平成29年度特別会計予算補正について

◇国民健康保険事業特別会計予算補正について

《事業勘定》

既定の歳入歳出予算にそれぞれ1,541万5千円を追加し、予算総額は3億1,591万5千円となりました。

これは平成28年度決算に伴う繰越金等の増額が行われたのが主な内容です。

《直営診療施設勘定》

既定の歳入歳出予算にそれぞれ31万8千円を追加し、予算総額は1億1,104万8千円となりました。

これは人事異動に伴う職員給与費の増額が行われたのが主な内容です。

◇介護保険事業特別会計予算補正について

《保険事業勘定》

既定の歳入歳出予算にそれぞれ34万5千円を追加し、予算総額は2億6,964万5千円となりました。

これは法改正に伴う介護保険等のシステム改修費用の増額が行われたのが主な内容です。

◎入之波温泉五色湯解体工事請負契約の締結について

請負契約を締結するため、議会の議決を得たものです。

契約金額 9,015万8千4百円  
契約相手方 株式会社城内組

◎簡易水道施設排水管更新工事請負契約の締結について

請負契約を締結するため、議会の議決を得たものです。

契約金額 7,756万5千6百円  
契約相手方 株式会社中平建設

◎過疎地域自立促進計画の変更について

計画の事業内容に、新たに製材・加工施設整備事業、ごみ処理施設整備事業を加えたものです。

◎辺地総合整備計画の変更について  
公共施設の整備計画の一部を変更したものです。

## 平成28年度 財政健全化判断比率

指標名	H28年度実績	早期健全化基準
①実質赤字比率	△22.15%	15%
②連結実質赤字比率	△28.75%	20%
③実質公債費比率	1.60%	35%
④将来負担比率	△347.9%	350%

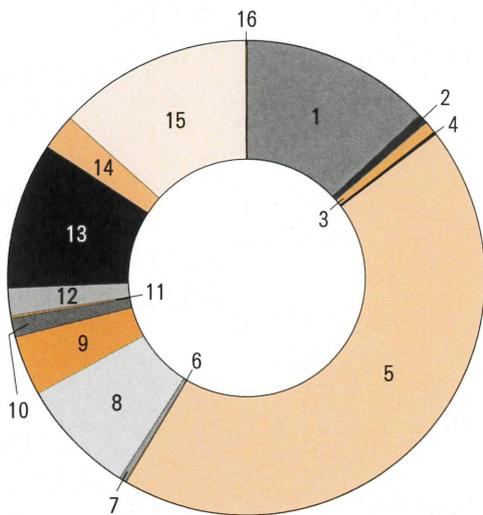
- ①一般会計における財政運営の深刻度を示すもの
- ②全ての会計を合算し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すもの
- ③資金繰りの危険度を示すもの
- ④将来財政を圧迫する可能性を示すもの

いずれの数値も早期健全化基準を大きく下回り、**健全・適性**と報告されました。

# 平成28年度 一般会計決算

## 歳入

31億1,543万5千円 (前年度比 △2.26%)



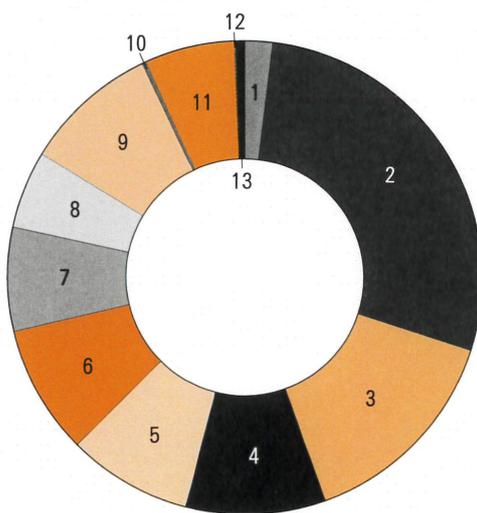
1 村 税	13.0%
2 地方譲与税	0.6%
3 地方消費税交付金	0.8%
4 自動車取得税交付金	0.1%
5 地方交付税	43.9%
6 分担金及び負担金	0.06%
7 使用料及び手数料	0.4%
8 国庫支出金	7.9%
9 県 支 出 金	4.0%
10 財 産 収 入 金	1.3%
11 寄 附 金	0.1%
12 繰 入 金	1.8%
13 繰 越 金	9.9%
14 諸 収 入	2.4%
15 村 債 金	13.2%
16 そ の 他	0.06%

**村 繰 越 債 金** 前年度から繰り越したお金です。  
**繰 越 債 金** 基金を取り崩し、繰り入れたお金です。  
**国・県支出金** 特定の事業に対して、国や県から交付を受けたお金です。  
**地方交付税** 所得税などの国が徴収した税金の中から、村の財政状況に応じて交付を受けたお金です。  
**地方譲与税** 自動車の重量税などの一部で、国が徴収し、村に交付を受けたお金です。  
**村 税** 皆さんに納めていただいた税金です。

**議 会 費** 村議会運営のためのお金です。  
**総 務 費** 村の総括的な事務のためのお金です。  
**民 生 費** 保育園や保険をはじめ、高齢者・障がい者・児童などの医療や福祉全般のお金です。  
**衛 生 費** 保健衛生・ごみ処理など安全で衛生的な生活のためのお金です。  
**農 林 水 産 業 費** 農林水産業の振興や林道の整備などのお金です。  
**商 工 費** 地場産業振興施策などのお金です。  
**土 木 費** 道路・河川や村営住宅の維持管理などのお金です。  
**消 防 費** 消防団運営などのお金です。  
**教 育 費** 小・中学校、スクールバスの運営をはじめ、教育・文化全般の事業のお金です。  
**公 債 費** 村債を返済するためのお金です。

## 歳出

27億6,287万円 (前年度比 △3.97%)



1 議会費	1.9%
2 総務費	28.1%
3 民生費	14.5%
4 衛生費	9.5%
5 農林水産業費	8.5%
6 商工費	8.8%
7 土木費	7.1%
8 消費費	5.3%
9 教育費	9.2%
10 災害復旧費	0.3%
11 公債費	6.1%
12 諸支出金	0.1%
13 その他	0.5%

(単位：千円)	歳入額	歳出額	差引額
村営林野事業	10,402	10,268	134
国民健康保険事業 (事業勘定)	313,178	257,600	55,578
国民健康保険事業 (直診勘定)	120,639	109,648	10,991
簡易水道事業	120,881	117,586	3,295
水没者生活再建対策事業	39,106	38,500	606
歯科診療所事業	7,940	7,256	684
介護保険事業 (事業勘定)	279,415	247,238	32,177
介護保険事業 (サービス勘定)	2,978	1,958	1,020
後期高齢者医療事業	33,387	33,118	269

平成28年度  
特別会計

いつか起こり得る未曾有の災害に備えて…

## 危機管理体制を強化します！

9月17日（日）、2日の防災訓練実施から間もなくして、大型の台風18号が日本列島を直撃しました。

非常に勢力の強いこの台風は、沖縄地方に上陸後日本列島を縦断するように進行し、観測史上初めて九州・四国・本州・北海道の4島すべてに上陸し、甚大な被害をもたらしました。

3連休の真ただ中、村内で予定されていたイベントはすべて中止され、警戒態勢がしかれました。川上村では大雨洪水、暴風警報が発令され、役場にて災害対策本部を設置、危機管理監を中心に防災訓練の内容を活かした迅速な対応を、役場、消防団や警察がそれぞれ連携して行いました。

幸い村ではけが人等大きな被害の報告はなく、無事にこの災害を乗り切ることができました。今回の対応の課題や反省点を整理しつつ、今後さらなる危機管理体制の強化に努めていきます。

9月17日に関西上陸が予想される中、16日夜から危機管理監が役場にて待機し、いつ警報が発令されても迅速に対応できるよう備えました。

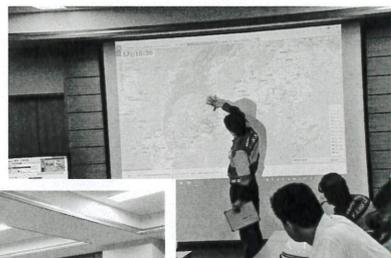
翌17日午後3時54分、川上村に大雨・洪水警報が発令され、第一次配備の緊急招集がかけられ、次々と役場へ登庁しました。

その後、村長をはじめ消防団幹部、駐在所職員、消防団本部員も役場へ集合し、警報発令から1時間後の午後4時50分、警戒体制の災害対策本部が設置されました。

まず初めに危機管理監が、今回



災害対策本部（役場第1会議室）



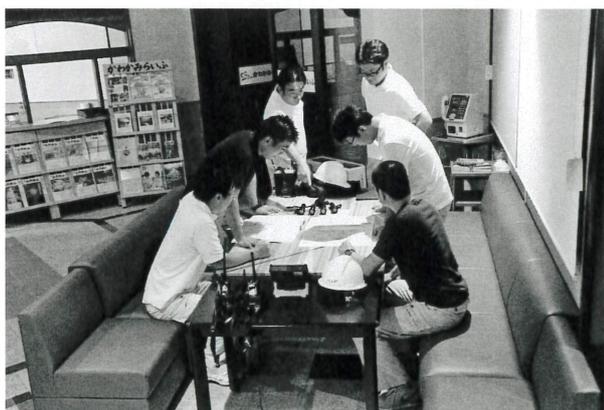
進路予想を確認

情報を共有



の台風に関する状況と、進路予想や上陸時間など注意事項を、スクリーンを使って分かりやすく説明しました。その後各団体の情報共有が行われ、栗山秀夫消防団長からは「今回は、自主避難等の自主防災活動を行っている地域に関する報告を徹底したい」と話がありました。この様に対策本部にて各関係組織を集めての会議を行うのは初めての試みで、危機管理体制構築にかかる重要な事項の一つである「情報共有」を徹底するため、危機管理監の提案で行われました。

また今回から東部地区の防災体



ハザードマップで避難場所・危険地域を確認

制強化として、ふれあいセンター（北和田）に災害対策支部が置かれ、危機管理職員を含む7名の役場職員が待機することになりました。これまでも災害時は避難所として開放されていましたが、昨年のかわかみらいふ設立時より、東部地区の防災拠点としての役割も担うよう期待されてきた中で、今回からは人員を増員、実際に近隣地区のパトロールを行い本部へ報告するなど、重要な役割を担います。消防団では、全8支団の団員の皆さんが、それぞれの詰所にて待機、順次見回りを行い、都度本部へ報告を行いました。



消防団詰所ではいつでも出動可能な状態に

このような災害時に不安な気持ちになる中で、各地区の詰所に灯りがついていて人がいるのを目にするだけでも、安心な気持ちになるという声も聞かれます。

翌18日の午前1時31分に大雨・洪水警報が解除され、対策本部は廃止、その後関係機関への事後報告等を行いました。

今回は大きな被害はありませんでしたが、今後も大型の台風や大きな地震等の襲来に予断の許されない中で、いついかなる災害が生じてとも迅速かつ適切に対処できるような体制の強化に取り組んでいきます。

**今後の展望**

今後は危機管理監を中心に、村民、役場職員、消防団などそれぞれの団体に、現状調査、活動計画・行動マニュアルの策定・改訂、研修・訓練等の実施を想定しています。

自主避難など自主防災に関する村民向けの行動マニュアルの策定に関しては、特に念入りな協議を要します。村内の全26大字それぞれで、地形、避難所や民家の位置、人数や年齢層に違いがあり、その地区に応じた柔軟なマニュアルの策定が必要であるからです。そのため各大字に訪問して現



村長を交えて今後の計画を協議



平成23年台風12号による西谷橋崩落

地調査を行い、各住居の位置や避難所、防災倉庫の備蓄等を確認し、区長や区民との協議を重ねながら進めていきたいと考えています。

詳しい内容や具体的な訪問調査スケジュールに関しては、現在協議を重ねています。確定次第広報誌等でお知らせしますので、ご協力いただけますようお願いいたします。

再来年（平成31年）の9月で伊勢湾台風から60年になります。平成23年台風12号による被害も記憶に新しい中、今後の備えとして全員の防災意識を向上させ、体制強化を進めていきます。

**危機管理職員について**

広報かわがみ9月号でもお知らせしたとおり、9月1日付で危機管理監と5名の危機管理職員の辞令が交付されました。危機管理職員とは、村内に居住して（主に東部地区）災害や緊急時における速やかな行動や対応を行えるよう、通常業務に加えて防災に関する業務に従事するものです。

職員と居住地区は左記の通り

- ・ 泉 寿 一  
議会事務局長  
白川渡
- ・ 杉 本 晃 一  
地域振興課副課長  
大滝（住宅改修後北和田へ  
居住予定）
- ・ 丸 井 祐 樹  
診療所事務長  
北和田
- ・ 辰 巳 龍 三  
総務税務課副課長  
北和田
- ・ 堀 谷 敦  
総務税務課主事  
迫

住み続けられる地域づくりを…  
**奈良県議会議員が「かわかみらいふ」を視察**

9月4日(月)、奈良県議会議事部・東部地域振興対策特別委員会の秋本登志嗣委員長を含む委員9名が、北和田のふれあいセンターへ「かわかみらいふ」の視察に訪れました。

これは、委員会活動の一環として特に南部・東部地域における特色ある地域活動や県事業との連携を現場視察されたものです。かわかみらいふでは、移動スーパーや宅配、ガソリンスタンド事業の取り組みについて事務局から説明を、その後活発な質疑応答が行われました。



委員会を代表して挨拶される秋本登志嗣氏



移動スーパー車を視察された議員各位

参加された委員からは「買い物手段の確保やガソリンスタンドの存続、そして住民の活躍の場と生きがいづくりを実践されている活動を知ることができた。同じ悩みや課題を持つ県内の他地域もあるので、ぜひ参考にさせてもらいたい」「過疎地域では、福祉と事業の両面を持続させるための知恵と工夫が必要」という意見をいただきました。

県内外からも注目されている「かわかみらいふ」の取り組みを今後さらに発展させ、住み続けられる村づくりの実践に努めていきます。

水のつながりプロジェクト  
**源流体験**

9月8日(金)、音無川(西河)にて川上小学校の4年生が、橿原市立今井小学校4年生と共に水生生物の観察をしました。これは大和平野土地改良区と村の共催による「水のつながりプロジェクト」において実施するもので、奈良県水生生物研究会会長の谷幸三氏に、水生生物について解説していただきました。子供たちからは「友達が出来てうれしかった」「水生生物の採取は難しかったが、楽しかった」との声が聞かれました。

その後、森と水の源流館や大滝ダムを見学し、大和平野と吉野川分水で繋がる吉野川源流部の水の大切さや地域のつながりについて学習しました。



懸命に水生生物を採取しました

● **補助金改正のお知らせ** ●

● **健康づくり活動補助金**

村内で行われている健康づくり活動をより発展させるための「研修活動」が補助金の対象となりました。詳しくは住民福祉課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

住民福祉課 Tel 52-0111

● **水源地の村づくり活動補助金**

村内で活動する団体が主体となって行う、水源地の村づくりへの理解や参画を呼びかけるための「広報活動」と、都市や吉野川流域住民との「交流活動」を行う事業が補助金の対象となりました。詳しくは水源地課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

水源地課 Tel 52-0111

**「頑張ります！  
栗山です！」**

「保小中校舎一元化事業」にかかる保護者説明会を先月21日、総合センター2階の研修室で開催しました。もちろん今後も協議を重ねたいと考えています。

平成27年度に実施した集落懇談会でも述べたように、私は「村の大切な子どもたちの学習環境をさらにさらに整えたい」と決意しています。それが私に課せられた大切な任務と心得ています。村議会では平成28年9月に「第1回保小中校舎一元化整備特別委員会」が開催され、この8月には第5回目を開催し、校舎一元化の方向性についてはおおむね理解していただけたと認識しています。また小中学校の先生方や保育園の保育士からは「子どもたちの教育に有意義」との力強いご意見もいただいています。

平成21年度からはじめた「義務教育プラン」は着実に成果をあげており、村の子どもたちは内外より大きな評価をいただいています。今回、この取り組みのめざすところは「15の春は正夢に」としてあります。今後さらに関係者との議論を深めながらこの事業を加速させ、「水源地の村で学んだことと、ふるさと川上村を誇りに思う子どもたち」を育みたいと思います。

**村づくり塾活動中です！**

**村内見学ツアーのお知らせ**

川上村の暮らしや未来について、学び・考える「村づくり塾」です。

村の良いところを発見し、共有するという目的で、村内見学ツアーを開催します。

**村内見学ツアー（高原）**

とき 10月15日(日)

ところ ぱくぱく館、大天井滝など

時間 午前9時30分役場集合

※受付は終了しました。

**村内見学ツアー（中興）**

とき 11月25日(土)

ところ 樽丸工場、大塔宮神社など

締切り 11月20日(月)

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

**【問い合わせ先】**

定住促進課 Tel 52-0111



保護者説明を行う栗山村長と弓場教育長

**「保小中校舎一元化事業」**

9月21日(木)、総合センター2階の研修室で校舎一元化に関する保護者説明会が行われました。

第1回目となる今回の説明会では、まず冒頭で栗山村長がこの事業、ひいては村の教育に対する思いを述べ、次に弓場教育長が事業の内容説明を行いました。その後は保護者からの質疑の時間も設けられ、長時間の会議になったにも関わらず、皆さん終始真剣に聞いておられ、この事業に対する関心の高さがうかがえました。

**第1回保護者説明会を実施**

そもそも川上村の教育に関する歴史は古く、「教育村」として多くの子どもたちを立派に世に送り出してきました。平成21年度からは「義務教育プラン」を設定し、保小中の連携を強化して一貫性のある有意義な教育を行い、子どもたちの「確かな学力」「豊かな人間性」「たくましい心身」「郷土愛」の4本の柱を育むことに取り組んできました。

今回この一元化事業により三つの学び舎を一つに統一することで、連携をより強固なものにすることができ、さらなる教育環境の向上を図ります。

まず教職員が密に連携、情報共有を行うことで、勉学はもちろん生活の面でも指導力の向上が見込めます。また子ども達の世代間交流が活発になり、上級生は思いやりの心が、下級生は年上へのあこがれが強まり、豊かな感性を育むことができます。地域との交流も多くなり、川上村が大切に「人と人とのつながり」で、「村ぐるみ」で子育てを行います。

今後、施設等の検討事項や課題の解決に関して、保護者や住民の皆さんと協議を重ねて意見を聞きながら、「みんな」の事業を進めて行きたいと思えます。

9月23日(土)、総合センターやまぶきホール(宮の平)にて第35回川上中学校文化祭「紅葉祭」が開催されました。今年のテーマは「BE TOGETHER AS ONE (心をひとつに)」く空前絶後の超絶怒涛の紅葉祭です。全校生徒11名が「心をひとつに」力を合わせ、川上中学校らしいすばらしい紅葉祭になりました。11名という少人数であるため、準備に出演にと1人何役もこなさなければならず大変だったかと思いますが、自作の動画や英語でのプレゼンテーションなど、他の地域ではなかなか見る事のできない、川上村自慢の文化祭です。



全学年での「やまびこ太鼓」演奏



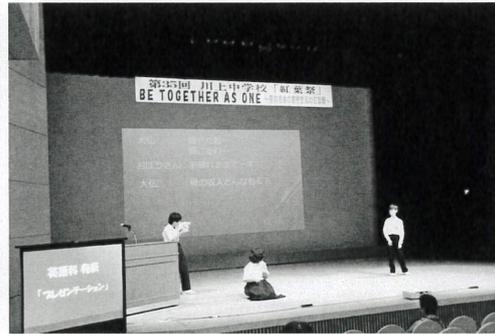
代表生徒による弁論大会



展示発表



個人参加



英語でプレゼンテーション



全校合唱

客席を回る月川るりさん



客席から登場する  
ちんどん通信社の皆さん

第43回川上村老人大会  
9月21日(木)、総合センターやまぶきホール(宮の平)にて、川上村老人クラブ連合会主催の老人大会が開催されました。「心の絆・地域の絆を広めよう」をテーマに、開会式では、日頃から老人クラブの活動に貢献された方々が表彰され、またアトラクションとしてちんどん通信社によるちんどんバラエティショーと、月川るりさんによる歌謡ショーが行われ、軽快なトークと抜群の歌唱力で会場をわかせてくれました。



かっこいいね♪

9月11日(月)、秋の交通安全運動に先立ち、くま組の5人がちびっこポリスに変身して、交通安全を訴えました。はじめに迫の駐在さんから「気をつけ！敬礼！」の仕方を教わった子どもたちは、少し恥ずかしそうにしながらも、背筋をピンと伸ばしてかっこよくポーズを決めていました。そして、「安全運転して下さいね。」の言葉

ちびっこポリスに大変身！

# 笑顔キラキラ やまぶき保育園



右見て！ 左見て！ 後ろ見て！

と共に、役場周辺の施設に心を込めた手作りのマスコットを配って歩きました。役場では、栗山村長や春増議長に出迎えてもらい、また地域の皆さまに「かっこいいね」と声をかけて頂いたりして、とってもうれしそうでした。

その後保育園では、奈良県警からサポートセンターの方が来てくださり、交通安全教室が開かれました。子どもたちは交通ルールのお話を聞いたり、遊戯室に作られた道路を信号や標識を守って渡ったりしました。みんな一つしかない大切な命を、しっかり守ると約束しました。

# かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



こんにちは、かわかもん3年目の横堀寛人です。

朝晩はすっかり肌寒くなり、山の色も秋めいてきました。私たちの営んでいる『暮らす宿HANARE』の装いも、冬用の羽毛布団に変わり、ごはんを炊くかまどの火にも温もりを感じるようになってきました。

おかげさまで、夏場は連日お客さんで賑わっていましたが、その賑わいも季節の移ろいととも落ちてきてきました。それぞれの季節に合った装いや楽しみがあるように、仕事も季節に合わせて変化していくものなのかもしれません。



かまどでご飯を炊く



樽丸づくり修行中

最近、木樽の材料となる樽丸づくりを中心に活動をしています。昔から川上村の地場産業として続いてきた、樽丸づくりの担い手になるべく、日々修行をしています。宿業のかたわらであまり時間を取れないこともありませんが、そんなことも大目に見てくれる師匠のもとで知識や技術を受け継ぎ、樽丸職人『丸さん』としても村に貢献できるよう精進していきます。

(横堀 寛人)

# 『65歳以上』のインフルエンザ予防接種について

川上診療所	村外医療機関
<p>《接種料金》 1,500円 ※助成なし</p>	<p>《接種料金》 医療機関によって異なります ※接種後、役場で申請すると2,000円を助成</p>
<p>また、接種当日、川上村に住民登録がある満60歳以上65歳未満の方で次のいずれかに該当する人も対象となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能に一定の障がいがある人</li> <li>◆ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある人（身体障害1級に相当）</li> </ul>	
<p>《申込期間》 10月31日(火)まで 折込の用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話受付はできません。 郵送申込はできます。</p> <p>《接種日》 11月13日(月)、22日(水) 27日(月)、29日(水) いずれも午後1時30分・3時の2回実施。 ※1日あたり約120名の接種を予定</p>	<p>《実施時期》 10月15日(日)～12月31日(日) ～手続きの流れ～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①役場で申請書類を受け取る。</li> <li>②接種する医療機関に自分で予約する。</li> <li>③申請書類を持って予防接種を受ける。</li> <li>④役場に次の書類を提出・申請する。  <input type="checkbox"/>印鑑   <input type="checkbox"/>領収書   <input type="checkbox"/>予診票（市町村控え）  <input type="checkbox"/>振り込み先がわかるもの（通帳のコピー等）</li> </ol> <p>※申請手続きは平成30年1月31日(水)まで</p>

# 『64歳以下』のインフルエンザ予防接種について

川上診療所	村外医療機関
<p>《接種料金》 小学生～高校生 1,500円 （小学生は原則2回接種） 18歳（高校生を除く）～64歳 3,500円 ※乳幼児はかかりつけの医療機関で接種してください。</p> <p>《申込期限》 10月31日(火)まで 折込みの用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話受付はできません。郵送申し込みは可能です。</p> <p>《接種日》 11月13日(月)、22日(水) 27日(月)、29日(水) いずれも午後1時30分・3時の2回実施。 ※小中高生は11月1日(水)</p>	<p>《接種料金》 医療機関によって異なります ※生後6ヶ月～就学前の乳幼児の場合は全額を助成します 小中高生は1回につき2,000円を上限に年度2回まで助成します ※各自で医療機関に予約し、接種してください</p> <p>～申請の際に必要なもの～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>印鑑   <input type="checkbox"/>領収書</li> <li><input type="checkbox"/>振込先がわかるもの（通帳のコピー等）</li> <li><input type="checkbox"/>母子健康手帳または予防接種済証</li> </ul>
<p><b>【問い合わせ先】</b> 川上診療所 TEL 52-0344 住民福祉課 TEL 52-0111</p>	

## 総合検診結果報告会のお知らせ

報告会では検診結果の見方や、保健師・管理栄養士による健康についての話や相談等を予定しています。当日は、村全体の結果や健康に関する話だけではなく、「今後どんなことに気を付ければいいのか?」「体重を減らしたいけどどうしたらいいのか?」といった相談にも応じます。みなさまの参加をお待ちしています。

**と き**

**と ころ** ご都合のよい場所にお越しください。

月 日	時 間	場 所
10月30日(月)	午前10時～11時	武木公民館
	午後1時～2時	ふれあいセンター(北和田)
11月1日(水)	午前10時～11時	東川公民館
	午後1時～2時	西河公民館
11月6日(月)	個別相談会 ※事前にお申し込みください	川上総合センター2階 研修室

総合検診の結果は結果報告会でお渡しします。当日は健康手帳をご持参下さい。  
 \* 結果報告会に来られなかった方には、検診結果報告会以降に結果を郵送します。  
 \* ご不明な点は、住民福祉課までご連絡下さい。

【問い合わせ先】住民福祉課 TEL 52-0111

## 平成29年度 へき地巡回診療（眼科・耳鼻科）のお知らせ

今年も、南和広域医療企業団へき地医療支援センターによる「へき地巡回診療」を行うこととなりましたのでお知らせします。

眼科・耳鼻科の専門医による診察になります。受診希望される方は下記の日程で行いますので、事前に役場までお申し込みしていただき、当日は直接会場にお越しください。

**と き** 11月10日(金)

受付時間 午前9時30分～11時  
午後1時～2時

**と ころ** ふれあいセンター(北和田)

**内 容** 眼科と耳鼻科

視力検査・眼底検査・眼科診察

聴力検査・耳鼻科診察

※治療はありません

**費 用** 無料



【問い合わせ・申し込み先】住民福祉課 TEL 52-0111



# かわかみらいふ通信

日頃お世話になっている皆さんへ感謝の気持ちを込めて

## 「かわかみらいふ1周年大感謝祭」開催!

みなさまに支えられ、おかげさまで1周年を迎えることができました。  
ご近所でお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

**と き** 10月15日(日)

**じかん** 午前10時～午後2時

**ところ** ふれあいセンター(北和田)

詳しくは今月の折り込みチラシをご覧ください。



### 東部地区にお住いの皆さんへ

ならコープを利用しませんか?

#### お家でゆっくり選んでお買い物!

毎週カタログをお届けします。ご自宅でゆっくりお買い物を楽しめます。

#### 食料品から日用品まで豊富な品揃え!

くらしをサポートする充実した商品ラインナップです。

#### 注文した翌週には届きます!

毎週決まった曜日に、かわかみらいふがご指定の場所にお届けします。

詳しくはお気軽にお問い合わせください!

**【問い合わせ先】**

かわかみらいふ Tel 54-0521



### 大好評! ホームセンターよりも安い!?かも...

灯油キャンペーン開催中!

10月31日まで

1リットルあたり5円の配達料が **無料**に!

月・火曜日

武木～入之波の方が対象

水・木曜日

東川～井戸の方が対象

価格もサービスもがんばります!  
ぜひご利用ください!

**【問い合わせ先】**

かわかみSS Tel 52-0715



4WDの軽トラックで配達します

# 図書館だより

**川上村立図書館は開館15周年!**

## 読書の秋を図書館で!

この秋、図書館には新しい本がたくさん入っています。その一部をご紹介します!

新しく入った本は図書館のホームページ画面「新着検索」からも見ることができます。どうぞご利用ください!

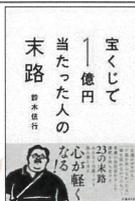


### 「薫風ただなか」

あさのあつこ 著 (角川書店)

### 「宝くじで1億円 当たった人の末路」

鈴木信行 著 (日経BP社)



### 「せつない動物図鑑」

ブルック・バーカー 著 (ダイヤモンド社)

### 「かぎ針編みのエコたわし」

(アップルミンツ)



## 図書館 DE トーク!!

図書館に気軽に集まり、手作り体験しませんか? 今回はおりがみで簡単にできる「三角しおり」を作ります!

**とき** 10月25日(水) 午後1時30分～3時  
**ところ** 図書館

## お知らせ

- 11月5日(日)、山幸彦まつり会場で処分雑誌の販売を行います。荒天による中止の場合は、後日、図書館内で販売します。なお、11月5日(日)は図書館は臨時休館となります。
- 図書館では、お子さんと本との出会いをサポートする「ブックスタート」の取り組みを行っています。その際、図書館の本を入れて通っていただけるように、布製のバックをプレゼントしております。情報が行き届かず、このバックをお持ちでないお子さんにはお渡ししたいと思っておりますので、ご希望の方は図書館までお知らせください。

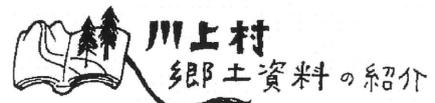
**【問い合わせ先】** 川上村立図書館 Tel 52-0144

## 図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
❖ 1	2	3	4	5	6	7
10月 8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
❖ 22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
❖			1	2	3	4
11月 5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
❖ 19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



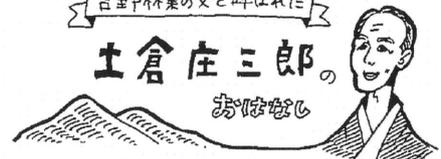
## 「奈良県の縄文遺跡」

松田真一 著 (青垣出版)

奈良県各地の縄文遺跡が網羅された資料です。川上村の宮の平遺跡においても、土器や石器が出土した時期など踏まえて細かく考察されています。コラムでは、川での網漁で使われた石鍾の出土品について、吉野川の上流と中・下流域での特徴の違いを紹介。縄文時代の人々の工夫がしのべられます。

吉野林業の父と呼ばれた

## 土倉庄三郎のおはなし



1890年(明治23年)、第3回国内勸業博覧会が東京・上野で開かれました。土倉翁は吉野川を下る筏の実物や丸太、酒樽などを出品し、吉野林業とその優れた運搬技術をアピールしました。100万人に及ぶ来場者によって日本を豊かにしたという、熱い思いがあふれた博覧会となりました。

～樹と水と人の共生・川上村の情報～



# かわがみ満足ガイド



## 匠の聚

### ●山暮らしの冬支度「山のふゑすた」開催!

匠の聚に暮らす作り手とおしゃべりしたり、ものづくりのワークショップを楽しんだり…ワクワク楽しい2日間。

**と き** 10月28日(土)～29日(日)

**じかん** 各日午前10時～午後5時

**ところ** 匠の聚

※詳細は今号折込チラシをご覧ください。

### ●夜間陶芸教室受講生募集!

「冬の器」をテーマに匠の聚で夜間陶芸教室を開講します。日々の暮らしに欠かせない手づくりの器で食卓を彩ってみませんか? 日中時間的に参加が困難な方、自分にできるのか不安な方、ものづくりに興味がある方、誰でも気軽に参加が可能です。

**テーマ** 冬の器をつくる

**と き** 11月7日(火)・14日(火)・21日(火)  
28日(火)・12月19日(火) 計5回

**募集** 12名(先着順)

**じかん** 午後7時～9時

**ところ** 匠の聚

**申込み** 匠の聚までお電話ください。

**締切り** 10月27日(金)

**講師** 電動ロクロ/山本 喜一・鈴木雄一郎  
手ひねり/鈴木 智子

**参加費** 5,000円(税込・材料費別)

**材料費** 焼き上がりの器の重さ100g/50円  
(目安=普通のお茶碗で約200g)

※詳細は今号折込チラシをご覧ください。

### ●フォトコンテスト入賞作品を展示します。

川上村の自然風景や人々の暮らしをテーマにしたフォトコンテストで、入賞された力作を匠の聚に展示いたします。ぜひご覧ください。

**と き** 10月22日(日)～11月28日(火)

※展示期間中の水曜日は休館です。

**じかん** 各日午前10時～午後5時

**ところ** 匠の聚ギャラリー

#### 【問い合わせ先】

匠の聚 TEL 53-2381

## 森と水の源流館

### ●水源地の森ツアー

和歌山で海へとつながる全長136kmの吉野川紀の川。川上村に連なる山々がその源です。今、この瞬間も私たちにかけがえのない水を届けてくれる源流の森とはどんなところでしょうか。森の入り口にそっとおじゃまし、その魅力にふれるガイドツアーです。

**と き** 11月3日(金・祝)

午前9時30分～午後4時30分

**ところ** 吉野川源流一水源地の森  
(森と水の源流館集合・解散)

**定員** 20名 小学生以上

**参加費** 一般4,000円/小中高生2,600円

※ただしバス代は主催者が負担いたします。

参加費の一部は“環境協力金”として森守募金にあてられます。

「吉野川紀の川源流一水源地の森」は、一般の方の入山はお断りしています。

### ●源流学の森づくり(ボランティア)

20年ほど前に伐採され、再生しつつある天然林を立派な源流の森に戻すべく試行錯誤しています。

山小屋を拠点に除伐したり、作業歩道を補修したり、土留めや獣害防止について考えたり、森を整備します。

**と き** 11月25日(土) 午前9時～午後5時

**ところ** 源流学の森(森と水の源流館集合・解散)

**定員** 10名 小学5年生～

### ●警報発令時の臨時休館について

対象となる警報の種類

大雨警報(土砂災害警戒を伴う場合のみ)

暴風警報

特別警報(大雨・暴風)

臨時休館について

午前6時30分現在で、上記の警報が発令されている場合は臨時休館とします。開館時間中に発令された場合は、入館は発令後30分まで、退館は1時間後までとします。

臨時休館の解除

8時30分までに警報が解除された場合は10時から開館します。

11時までに解除の場合は12時より開館します。

11時を過ぎても解除されない場合は休館します。

【問い合わせ先】 森と水の源流館 TEL 52-0888

## 水のつながりプロジェクト

### ●「源流まつり」 & 「しらすまつり」 見学ツアー参加者募集

吉野川・紀の川流域の特産品をPRする「源流まつり」が和歌山市の「しらすまつり」に出展します。「しらすまつり」では、紀の川の豊かな水で育った和歌浦のしらすや海産物など、海の恵みのお買い物もしていただけます。水や川のつながりを味覚で実感していただくバスツアーへのご参加をお待ちしております。

**と き** 11月3日(金・祝)  
**定 員** 40名  
(申し込み多数の場合、抽選となります。)

**締切り** 10月26日(木)

**参加費** 1人1,000円

**行程** 役場出発、バスにて和歌浦漁港へ。

しらすまつり見学後、役場へ帰着。

※天候不良などにより変更する場合があります。

#### 【申し込み・問い合わせ先】

水源地課 Tel 52-0111

## 達っちゃんクラブ

### ●村のおかあちゃんシリーズ第1弾 「こんにやく作り」

村のおかあちゃん直伝のこんにやく作り。

こんにやく芋と雑木の灰から作った灰汁を使って、本格的な田舎こんにやく作りに挑戦!

**と き** 11月26日(日) 午前10時~午後3時

**と ころ** 匠の聚 **定 員** 20名 小学生以上

**参加費** 大人2,000円・小人500円

**締切り** 10月26日(木)

**申込み** 住所・氏名・電話番号・参加人数を電話・はがき・FAX・メールいずれかでお申込みください。

#### 【問い合わせ先】

グリーンパークかわがみ事務局 Tel 52-0333

## ふるさと市開催日

【10月】15日・22日・29日

【11月】3日・12日・19日・23日・26日

【問い合わせ先】地域振興課 Tel 52-0111



お弁当にも使えます♪

◎かぼちゃのきんぴら  
平成26年食生活改善推進員協議会の  
レシピより

食塩は1日男性8g未満、  
女性7g未満を目標に!  
食塩は知らず知らずのうちに  
りすぎてしまいがちです。調味料  
は測って使うようにしましょう。  
また、インスタント食品や外食  
のメニューの中には塩分の多いも  
のがたくさんあります。買う前・  
注文する前に、食塩がどれくらい  
含まれているか見てみましょう!  
今回は、簡単な減塩レシピをご  
紹介します。

こんにちは  
保健師です



#### 【材料(4人分)】

かぼちゃ 小1/4個  
(240g)  
にんじん 1/2本  
(70g)  
ピーマン 1個(30g)  
サラダ油 小さじ2  
酒 小さじ2  
しょう油 小さじ2  
白ごま 小さじ2

#### 【作り方】

①かぼちゃ、にんじん、ピーマンはせん切りにする。  
②フライパンにサラダ油を熱し、にんじんをさっと炒め、かぼちゃを加え、酒をふり入れ蓋をし、かぼちゃに火が通ったらピーマンを加える。  
③しょう油で味を調えて、器に盛り付け、白ごまをふる。  
※お好みで七味唐辛子をかけてもおいしく召し上がれます。

エネルギー	99kcal
たんぱく質	1.6g
脂質	2.5g
炭水化物	14.7g
カルシウム	21mg
食物繊維	2.7g
食塩	0.5g
	(1人分)

## 今、学校で

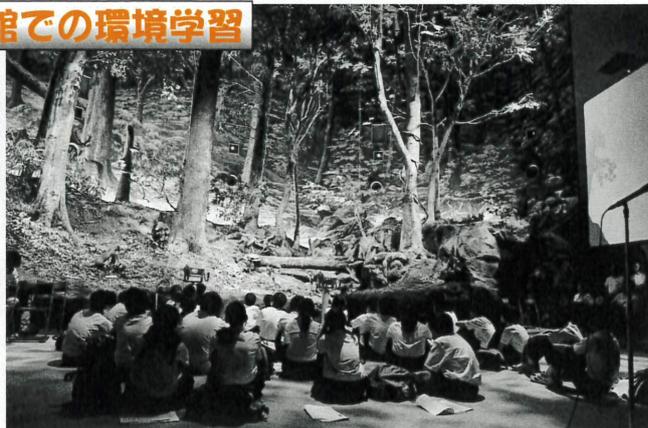
## 川上中学校 梶井市との教育交流

8月22日(火)、桜井市の4つの中学校の生徒会役員が来村し、本校生徒との交流事業を行いました。3年目の今年は、「環境」をテーマに学習しました。

### 森と水の源流館での環境学習



尾上事務局長から川上宣言や環境についてのご講話



シアターや展示の見学

### アクリルたわし作り体験



森と水の源流館の上田さんからご指導



カラフルな毛糸でアクリルたわし作り

### アクリルたわし作り体験



昼食は本校職員のおいしい手作りカレー



作ったアクリルたわしで食器洗い

### 班別討議と全体交流



交流を終えて、生徒たちからは「よい刺激になって、自分ももっと頑張らないといけないと思った」「来年はもっと交流して楽しみたい」という声が聞けました。

この経験をこれからの生活に生かし、より広い社会で活躍できるように期待しています。

# 教育かわがみ

## 第57回 教育長通信

### ☆村民大運動会と山幸彦まつり

#### 【村民大運動会】

川上村で住んで仕事をしている人達が、秋の一日、一堂に会して運動を通して体力づくりと勤しめる催しがあればいいなということに考えられたのが今年2回目を迎えた村民大運動会です。村民人口が多かった昔は運動会も村民体育大会（村体）も単独で開催でき、またどれもが盛会でしたが、1500名を切る現在ではどれもこれも盛り上がり欠ける状態が続いております。

「60余名の子供達が少人数にもめげず健気に頑張っている姿を一人でも多くの村民の方々に見てもらいたい。大人は子供達から元気をもらえらるし、多くの観客の声援は子供達のやる気を高め、お互いに喜びを共有できる。そうすれば、村全体が元気づく」との村長の提案をもとに、学校と体育協会が協議の末生み出したのが、保育園、小・中学校の運動会を中心にして

村体を合併させた形でした。

そして、この運動会は誰もが参加して楽しむことができる大きな利点を生み出しました。旧の村体は、楽しめる者と一日中奉仕だけで終わる者に分かれ、共に楽しむことが実現できておりませんでした。その長年の懸案事項が解決でき、集まった者が皆、平等に楽しめ、充実できるものになりました。お互いに協力して盛会が長く続くよう頑張ります。

#### 【山幸彦まつり】

11月5日（日）には第28回「山幸彦まつり」を開催します。

この祭りは、かつて行われていた村展示会と農産物品評会が平成元年、村役場が現在地に新築移転されたことを機に「山幸彦まつり」と改称し始められたものです。今までに一度だけ風害のため実施できない年があり今年で28回目になります。

秋の一日、文化的な催しを介して村内で生活する人達が一堂に集い、旧交を温め合う日にしようとの思いが込められています。この思いを受けて、村内で事業や商売を営む人達が村民の日頃のご愛顧に感謝の気持ちを表す一日にした

いとそれぞれ趣向を凝らしたお店を出して、普段よりも廉価で品物を提供してくれています。

中央公民館活動の作品展示や趣味・特技を披露できる「村民の集い」などもありますので奮ってご参加ください。有名落語家や子供達の喜ぶキャラクターショーもありません。珍しい催し物は、同時開催の吉野かわがみ社中主催「林業まつり」で披露される上多古産のミニコンサートです。お楽しみにして、是非JAならけん川上支店会場にお越しください。



### ◇ 10・11月の予定

10 (金)	8 (水)	7 (火)	6 (月)	5 (日)	3 (祝)	2 (木)	1 (水)	30 (月)	28 (土)	26 (木)	24 (火)	20 (金)	19 (木)	18 (水)	17 (火)	16 (月)	13 (金)	12 (木)	11 (水)
校外走開始 フッ化物洗口	青少年芸術劇場	家庭教育学級(高)	ハロー英語	山幸彦まつり・英語検定二次	文化の日	マラソン前検診	安全点検 冬校時	ハロー英語 中学校体験入学	郡陸上記録会	PTA 家庭教育学級(低)	尿検査 保護者会	尿検査	お話の会 登山事前指導	1年校外学習 中間テスト②	5年稲刈り体験 中間テスト①	ハロー英語	就学前健康診断	数遠隔事業	ハロー英語 3年生学力テスト

# 森と水の源流館だより

October, 2017 vol.179

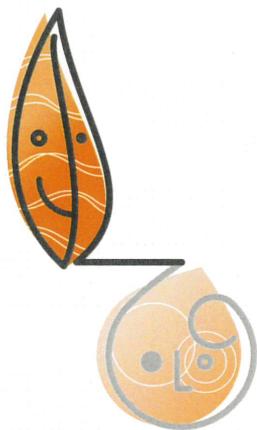
TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

## 川上村の名所・旧跡 其の十九

「久々能智神社(上谷)」… 集落の南端に上谷地区の氏神、久々能智神社があります。いつ頃から祀られているのかは定かではありません。「久々能智」は『日本書紀』にも登場する樹木の神様です。森に囲まれた上谷の氏神に相応しい神様と言えるでしょう。

### 11月16日は「源流の日」です。

森と水の源流館は当日、無料でご観覧いただけます。川上村のきれいな森と水に感謝し、きれいな森と水を守っていきましょう。



## 9月の水源地の森

9月になって、雨の少なかった今年の吉野川源流―水源地の森でも、やはり帳尻合わせのように台風がやってきて、たくさん雨を降らせました。



9月の水源地の森

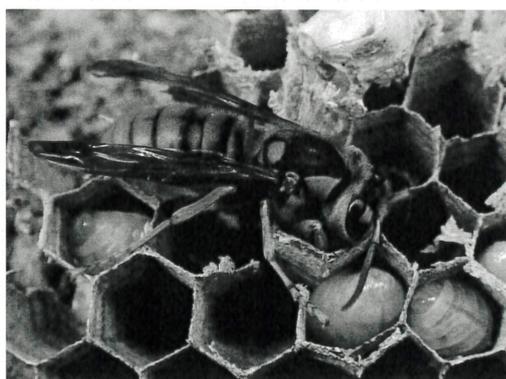
つしかありません。人が被害を受けるのは③のパターンの多く、不用意に巣の警戒範囲に侵入し、スズメバチを刺激するとやられます。人が警戒範囲に入ると、スズメバチは大きな顎をカチカチと鳴らし、大きな弧を描いて周りを飛びまわり警告します。この段階

で、静かに離れていけば何も問題ありませんが、大きな声で叫んだり、ふり払ったりすると攻撃を受けます。その際、フェロモンというにおいを付けられることにより、多くの攻撃バチを誘引してしまいます。

そんな怖いスズメバチも、冬を越せるのは女王バチだけで、働きバチは1〜4週間の寿命しかありません。この季節は、多くの女王バチを産み育てて次代につなげるために、巣を必死で守ろうとしているわけですから、私たちも注意したいものです。

ちなみに、オスのスズメバチを手のひらに載せても、危険なこと

スズメバチの幼虫は成虫からかみくだいた昆虫の肉などのエサをもらって育ちます。女王バチや働きバチなどは、食べる事ができないので、幼虫から栄養液をもらってエネルギーにしています。



幼虫の栄養液を吸いに来たキイロスズメバチのオス

はほとんどありません。なぜならば、オスは毒針を持たず、刺すことができないからです。ハチの毒針は元をたどれば、産卵管を変化させたものです。オスには当然、産卵管がありませんので、進化の過程で毒針を作りようがなかったわけです。ものごとの真理を知ることが、危険回避をするためにも、いろいろなものごとを行うためにも大変重要なことですね。みなさんも、スズメバチを怖がるだけではなく、生態をよく知って被害にあわないようにしましょう。

# みんなで考えよう！ 川上村の環境

その87 ～合併処理浄化槽への転換と浄化槽の適正な維持管理にご協力ください！～

## 活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

## 合併処理浄化槽の設置補助と維持管理費補助金制度のご案内

川上村では、生活排水による水質汚濁の防止と吉野川流域の水質向上を目的に合併処理浄化槽設置にかかる補助制度を実施しています。

補助金には交付条件がありますので、浄化槽の設置を検討されている方は水源地課までお問い合わせください。

### ■合併処理浄化槽設置整備補助金

補助対象 村指定の浄化槽を設置する、村内の専用住宅、店舗等併用住宅及び事業所等

補助金額  
(限度額)

人槽区分	専用住宅	店舗等併用住宅
5人槽	796,000円	648,000円
7人槽	824,000円	662,000円

※単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽に転換する場合は、撤去費用として6万円を加算した額を補助します。

### ■浄化槽維持管理費補助金

補助対象 適正な維持管理（保守点検・清掃・法定検査）がなされている村内の浄化槽

※清掃については浄化槽管理士の指示に従って実施してください。

（4月1日～翌年3月31日の間に実施した維持管理費が対象です）

補助金額 単独処理浄化槽 6,000円

合併処理浄化槽 14,000円

補助申請 対象者の方には、水源地課から申請書を郵送します。

### ■法定検査のお申し込み先

奈良県環境保全協会 TEL 0745-22-5161

【問い合わせ先】水源地課 TEL 52-0111

## 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送付されます 年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において納めた保険料の全額が社会保険料控除の対象となります。

控除の対象となるのは、平成29年1月～12月中に納めた保険料全額です。（過去の年度分や追納保険料なども含みます。）

また、ご自身の保険料だけでなく、ご家族（配偶者やお子様など）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。



なお、平成29年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。このため、国民年金保険料を納付された方には、日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されますので、年末調整や確定申告を行うときまで大切に保管してください。

### 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付時期

平成29年1月1日から9月30日までに保険料を納付された方

平成29年11月上旬

平成29年10月1日から12月31日までに初めて納付された方

平成30年2月上旬

#### 【証明書の再発行等の問い合わせ先】

大和高田年金事務所 Tel 0745-22-3531

住民福祉課 Tel 52-0111

## 清 流

少し肌寒さを感じられるようになった今日この頃、皆さんお風邪など召されていませんか？私は四季の中で、人恋しくなるこの季節が最も好きです。秋生まれの影響もあるかとは思いますが：

秋晴れの日の昼下がり、ぼんやりと大滝ダムの湖面をながめていると、時折冷たい風が吹きつけ、“少し不安なようでどこか懐かしい”そんな、言葉にし難い気持ちになります。

風の冷たさ、紅く染まる木々、金木犀の香り、虫たちの鳴き声や旬の食べ物など、幼い頃や若き日に味わった感覚を思い起こさせます。秋に限らず、このように日本の四季は五感に働きかけ、私たちの感性を刺激します。季節の変化は美しく、日本で生まれ育ち本当に良かったと感じる瞬間がそこにはあります。この様なやさしい時間の中で歳を重ね、穏やかに安らかに、終わりの時を迎えることができたなら、これ以上の幸せはないでしょう。

日本の四季を語る上で、外せない

いのは和歌です。日本人は古来より、四季の変化に敏感で、またその感覚を大切にしてきました。

それぞれの季節を歌った和歌が多くあり、歌われた季節に詠んで楽しむもよし、反対の季節（夏なら冬）に詠んで情景を思い浮かべて楽しむもよし、様々な楽しみ方があります。

私が好きな秋を歌ったものも多くありますが、中でも在原業平朝臣の

ちはやぶる 神代も知らぬ竜田川  
からくれなるに 水くくるとは

が一番のお気に入りです。これは紅葉が竜田川を紅く染め上げた神秘的な光景を詠った歌ですが、在原業平といえば六歌仙のひとり伊勢物語の主人公とされた平安時代きってのプレイボーイとされています。この美しい歌も、もしかすると女性との逢瀬へ向かう際、もしくは帰り際に詠まれたものかも知れません。

竜田川もきれいですが、紅葉なら川上村も負けていません。今年も色とりどりの美しい葉が見られるのを、楽しみにしています。

匿名希望

## てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

## 俳句

### 川上俳句会

矢野典子選

特選

盆客は糠漬大根所望せり

新子谷生子(北和田)

〔評〕盆客は当家の糠漬大根の旨さを熟知しているのだ。だから盆客に用意されている御馳走は扱置き、何はともあれ糠漬大根を所望している。言葉使いの適材適所に成功している。

特選

肩に来てふと風になる蜻蛉かな

上田 一郎(伯母谷)

〔評〕作者は中々の詩人である。中七の「ふと風になる」には感心した。蜻蛉の翅の音と共に風を感じる・・・その感性に。

特選

師の句碑は丹生川上社鷹渡る

阪本 蓉子(東川)

〔評〕丹生川上社の存在している位置は「鷹渡る」の季語により、高みにある神社と分かる。と同時に季語の手柄により崇高な感覚をも生んでいる。

佳作

教はりしとほりに煮たり新秋刀魚

辻井 清子(大滝)

三輪山の祈禱所に脱ぐ夏帽子  
根上がりの檜は神木虫の声

住川 準典(武木)  
前田 景子(大滝)

入選

亡き夫と歩きし道や梅落葉

枅 恭子(東川)

百日紅白く輝く雨の朝

竹田サダ子(大滝)

蓮の葉に山盛り御飯供養かな

古瀬 和子(大滝)

夕闇にはしゃぐ子達の西瓜割り

望月 彰美(迫)

さるすべり大樹地面に影広げ

松本 全代(大滝)

一粒の枿の実拾ふ雨の朝

弓場 盛正(中奥)

## 診療所からのお知らせ

### 【整形外科診察日】

とき 10月18日(水)

受付時間 午前8時30分~11時30分

### 【巡回診療日】

とき 10月24日(火)

受付時間 午後2時~3時30分

ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】川上診療所 Tel 52-0344

## のびっ子広場

### ニコニコマザールーム

とき 10月26日(木)

午前10時~11時30分

持ち物 お茶・タオルなど

### 【問い合わせ先】

やまぶき保育園 Tel 52-0019

住民福祉課 Tel 52-0111

## 秋の火災予防運動 11月9日~15日

### 火の用心 ことばを形に 習慣に

平成29年度全国統一防火標語

全国一斉に実施される秋の火災予防運動は、地域の皆さんの防火意識を一層高めていただき、火災の発生を防止することで、尊い生命や貴重な財産を守ることを目的としています。家庭や地域、職場を火災から守りましょう。



期間中、消防署では、次のことを実施します。

- 1 庁舎前に横断幕及びのぼりを掲示
- 2 各種事業所で防火ポスターを掲示
- 3 各種事業所の防火査察を実施
- 4 自治会・事業所等の防火座談会を推進及び指導
- 5 広報車による巡回広報を実施
- 6 町・村の防災無線で住宅防火に関する啓発放送
- 7 駅・病院・学校等で防火に関する啓発放送
- 8 その他防火に関すること

### 【問い合わせ先】

吉野消防署 Tel 0746-32-1011

# お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介していきます。  
子どもたちは村の宝です。皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)  
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



うえにし あんな  
**上西 杏奈 (白川渡)**  
(平成25年10月5日生まれ・4歳)

いつも元気な笑顔をありがとう！  
お兄ちゃんと仲良くしてね。

ほりたに こは  
**堀谷 琴羽 (武木)**  
(平成26年10月3日生まれ・3歳)



3歳おめでとう!!  
しっかりもので甘え上手なこ  
ちゃん♡いつまでも笑顔が可愛  
いことちゃんできてね♡



まるい かえで  
**丸井 楓 (東川)**  
(平成25年10月2日生まれ・4歳)

楓ちゃん  
4歳のお誕生日おめでとう！  
これからも笑顔いっぱい  
の楓ちゃん育ててね♡

## HAPPY BIRTHDAY

関東から沖縄の石灰岩地や  
蛇紋岩地に自生するツゲ科の  
日本固有変種で、奈良県では  
紀伊山地のごく限られた場所  
にしか生育しておらず絶滅危  
惧種に指定されている。材は  
堅く狂いにくいため櫛、印  
判、将棋駒、そろばん玉など  
に賞用された。庭木としても  
よく植栽される。葉が対生す  
る本種に対し、互生のものを  
イヌツゲと呼ぶが、モチノキ  
科の植物で類縁関係はない。  
3・4月ごろ淡黄色の小さな  
花が葉腋に咲き、中央に1個  
の雌花、周辺に数個の雄花が  
付き、花卉はない。

### ツゲ

(黄楊、柘植、櫛)



### かわかみの草花

### おくやみ

(敬称略)

佐藤 増夫(粉尾)

9月7日 84歳

### 川上村応援寄付金

川上村では「川上村応援寄付金」と称し、寄附を募っています。

左記の方からご寄附がありました。

1万円 横浜 洋子様

1万円 伊藤 美夫様

1万円 伊藤 恭子様

社会福祉協議会へ次の方から  
善意が寄せられました(敬称略)

10万円 福本 清和(西河)

亡き父の供養として

### 村の人口

9月30日現在			
人口総数	1,479人	(-9人)	
男	696人	(-5人)	
女	783人	(-4人)	
世帯数	825世帯	(-3世帯)	
9月中の異動			
転入	1人	転出	9人
出生	0人	死亡	1人

### 川上村 広報かわかみ

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL 0746-1521011

ホームページURL <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス [soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp](mailto:soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp)